

# 【月山山頂 登山コース】

弥陀ヶ原から月山山頂の登山コースは、全長約52km、約2時間30分～3時間です。

## 8～9合目(一ノ岳～仏生池)

花の名前	花の見ごろ
イワウメ	6月上旬～7月
ウラボシ	7月上旬(花)・9月(果実)
エゾオヤマリンドウ	8月中旬～9月
エゾシオガマ	8月～9月
コマクサ	7月～8月
チシマギキョウ	7月～8月
ツマトリソウ	7月上旬
トウゲブキ	7月～8月
トウヤクリンドウ	7月下旬～8月
トモエシオガマ	8月上旬～
ネバリノギラン	8月上旬～
ハイマツ	年中
ハクサンシャクナゲ	7月～8月
ハクサンシャジン	8月～
ミヤマトウキ	7月～
ミヤマリンドウ	7月～8月

## 月山山頂上付近

花の名前	花の見ごろ
アオノツガサクラ	7月～9月
ウサギギク	7月～8月
エゾツガサクラ	7月
キオン	7月～8月
クロユリ	6月下旬～7月上旬
コケモモ	6～7月(花)・9月(果実)
コメバツガサクラ	6月～7月
チシマギキョウ	7月～8月
ハクサンフウロ	7月下旬～8月
ハクサンイチゲ	6月～8月
ヒナウスユキソウ	7月～8月
ホソバワイベンケイ	7月上旬
ミヤマアカバナ	7月～8月
ミヤマキンバイ	7月～8月
ムシトリミレ	7月
ヨツバシオガマ	7月～8月



## 花暦

### 姥ヶ岳付近

花の名前	花の見ごろ
アズマシロガネソウ	5月～7月
エゾシオガマ	8月～9月
エゾフスマ	6月～8月
オクトリカブト	8月～9月
コバイケイソウ	7月～8月
タカネヨモギ	8月
トモエシオガマ	8月～9月
ネバリノギラン	8月上旬
ヒメスギラン	年中
マルバキンレイカ	8月～9月

### 牛首付近

花の名前	花の見ごろ
イワオウギ	7月上旬～8月
イワオトギリ	7月上旬～8月
ウメバチソウ	8月上旬～
エゾノヨツバムグラ	6月中旬～
ガンコウラン	6月～7月
コミネカエデ	6月中旬～
チングルマ	7月上旬
ミヤマキンバイ	7月～8月
リンネソウ	7月～8月

## 出羽三山ものしり博士

自然の不思議大発見

# GUIDE 1

[月山8合目～9合目～山頂]



コバイケイソウ

出羽三山の主峰月山は標高1984m。山形県を代表する名峰にふさわしく県のほぼまんなか、どっしりとそびえたち、むかしから、山岳修験のメッカとして栄えてきました。

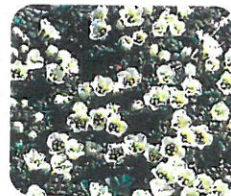
## 月山9合目/仏生池

仏生池は標高1758mで、登山コースのちょうど中間点です。山小屋の後ろにそびえる山が、一見山頂のように見えることから「オモワシ山」というユニークな名前がついています。

## 月山山頂



山頂に鎮座(ちんざ)する月山神社には、海上の主護神でもある月読命(つきよみのみこと)が祭られています。山頂からの眺めは、360度のパノラマで、天気の良い日には、庄内平野はもちろん、鳥海山、朝日飯豊連峰、遠く岩木山、八幡平までも望むことができます。



イワウメ

名前がしめすように岩場に小さな花を咲かせます。6月上旬～7月。



コマクサ

高山植物の女王といわれるほど美しいピンクの花をつけます。7～8月。



クロユリ

比較的早く、頂上付近の草地に咲きます。6月下旬～7月下旬。



ホソバワイベンケイ

10センチくらいの高さで、白や淡い紅色の花をつけます。7～8月。



ハクサンフウロ

2～3センチのあざやかな色と形の花をつける。7月下旬～8月。



キオン

キク科の植物で、頂上付近に黄色い花を咲かせます。7～8月。



**オゼコウホネ**  
水面上で咲いた花は開花後、水の中へ沈んでいく。7月中旬～下旬。

## 【弥陀ヶ原湿原 木歩道コース】

弥陀ヶ原木歩道は、一周2km、約40分で珍しい高山植物を鑑賞しながら気軽に自然散策を楽しめるコースです。

## 花暦

月山の周辺には、そのエリアによっていろいろな高山植物が咲き、6月～8月に最盛期を迎えます。

### 8合目(弥陀ヶ原付近)

花の名前	花の見ごろ
アオモリトドマツ	年中
イワイチョウ	7月上旬
イワカガミ	6月中旬～8月
ウスラ/ハクサンチドリ	7月上旬
ウラジロヨウラク	7月上旬
オゼコウホネ	7月中旬～下旬
キンコウカ	7月上旬～下旬
コバイケイソウ	7月～8月
サワラン	7月上旬～8月中旬
チングルマ	7月上旬
トキソウ	6月下旬～8月
ニッコウキスゲ	7月上旬
ハクサンチドリ	7月上旬
ヒナザクラ	7月上旬
ミヤマヒナホシグサ	7月上旬～8月中旬
モウセンゴケ	6月下旬～8月
ヨツバシオガマ	7月～8月
ワタスゲ	6月(花)・7月上旬(果穂)



## 出羽三山ものしり博士

自然の不思議大発見

# GUIDE 2

【月山8合目/弥陀ヶ原】



世界でも有数の豪雪地帯である月山は高山植物の宝庫とも呼ばれています。弥陀ヶ原では湿原の中をぬうように遊木道が整備され、いろいろな種類の高山植物を鑑賞することができます。

### 月山8合目/弥陀ヶ原



標高1400m付近に広がる弥陀ヶ原は傾斜がなだらかな湿原地帯です。「いろは48沼」といわれるように、湿原の中には、大小さまざまな沼が散らばっています。また、高山植物の宝庫としても知られ、6月から8月までは、開花シーズンで、ミズバショウ、ヒナザクラ、ニッコウキスゲなどの湿性植物が、咲きほこる様子は、天然のお花畑です。



**ニッコウキスゲ**

午前中に咲いて夕方に閉じ、そのままおれてしまう一日花。7月上旬。



**ハクサンチドリ**

紅紫色の花をつけ、湿り気のある草地に多く生えています。7月上旬。



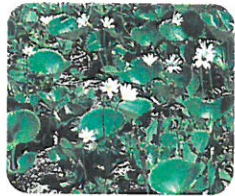
**ハクサンシャクナゲ**

10センチくらいの高さで、白や淡い紅色の花をつけます。7～8月。



**ミヤマリンドウ**

晴れると星形に咲き、雨の日には曇のように閉じています。7～8月



**ヒナザクラ**

高さ10センチ以内で、2～8個の白い花をつける多年草。7月上旬。



**トキソウ**

弥陀ヶ原の湿原によく見られ淡い色の花をつけます。6月下旬～8月。